

人口動態総覧

	実 数			率 注(1)	
	令和3年	令和2年	対前年増減	令和3年	令和2年
出 生	11,988	12,259	△ 271	6.1	6.3
男	6,177	6,310	△ 133	3.1	3.2
女	5,811	5,949	△ 138	2.9	3.0
死 亡	21,931	20,261	1,670	11.1	10.3
男	11,113	10,077	1,036	12.1	11.1
女	10,818	10,184	634	10.3	9.7
(再 掲)					
乳児死亡	23	21	2	1.9	1.6
新生児死亡	11	7	4	0.9	0.6
自 然 増 加	△ 9,943	△ 8,002	△ 1,941	△ 5.0	△ 4.1
死 産	269	295	△ 26	21.9	23.5
自然死産	137	116	21	11.2	9.2
人工死産	132	179	△ 47	10.8	14.3
周 産 期 死 亡	54	32	22	4.5	2.6
妊娠満22週以後の死産	45	28	17	3.7	2.3
早期新生児死亡	9	4	5	0.8	0.3
婚 姻	8,496	9,131	△ 635	4.3	4.7
離 婚	3,540	3,691	△ 151	1.79	1.88

	令和3年	令和2年
合計特殊出生率 注(2)	1.08	1.09
	(1.30)	(1.33)

年齢調整死亡率 注(3)	令和3年	令和2年
男	4.9	4.5
	(13.6)	(13.3)
女	2.6	2.5
	(7.4)	(7.2)

()内は全国の数

注:(1) 出生・死亡・自然増加・婚姻・離婚率は人口千対、乳児・新生児・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産(出生+死産)周産期死亡率・妊娠満22週以後の死産率は出産(出生+妊娠満22週以後の死産)千対である。令和3年10月1日現在の推計人口を用いて算出。

(2) 全国の率は厚生労働省政策統括官集計の人口動態統計(確定数)による。

率算出に用いた女性人口は、令和3年10月1日住民基本台帳(日本人)の値。母の年齢が14歳以下での出生児は母年齢15～19階層の出生数に含め、分母となる女性人口は、年齢毎の算出数のままとしている(厚生労働省合計特殊出生率に準じる)。出生には、母の年齢不詳を含むが、合計特殊出生率の算出に用いた出生数には母の年齢不詳は含まない。

(3) 率算出に用いた人口は、令和3年10月1日現在の住民基本台帳の値を用いて算出。